

明大保共闘結成さる

刑法改悪 保安処分粉砕へ

「明大保安処分粉砕共闘会議」は抑圧・搾取・隷属の深化、予防
 結成が、十二月四日の結成大会を
 反革命・治安強圧体制の強化 刑
 法全面改悪 保安処分新設攻撃を
 粉砕せよ」の下に、これを実現す
 るためのいくつかのスローガンが
 確認され、これを断固として貫徹
 していくことが確認され、大会は
 五時頃閉会した。

「明大保安処分粉砕共闘会議」
 結成が、十二月四日の結成大会を
 もって克ち取られた。
 本大会は同日午後三時より和泉
 校舎三十六番教室に、法学部ゼミ
 ナール協議会、法学部学生会、各
 クラス闘争委員会、先進的サーク
 ル員など、三〇名名の結集をもっ
 て開催されていた。大会会場は
 熱気に包まれ、まず保共闘準備会
 を構成していた法ゼミ協と法学生
 会の学友から保共闘結成へ向けた
 問題提起と決意表明がなされてい
 った。つづいて各クラス闘、先進的
 サークル員などからも、次々と刑
 法全面改悪 保安処分新設攻撃粉
 砕へ向けた断固たる決意表明がな
 されていった。

この保共闘結成は、刑法学会介
 入闘争、犯罪学会介入闘争によっ
 て切り拓かれた地平を踏まえ、保
 安処分粉砕全国共闘会議結成を断
 固として克ち取らなければならな
 いことが、圧倒的な拍手のもとに
 確認されていた。明大保共闘に
 おいてはメインスローガン「精神
 障害者に対する差別・偏見に乗り